

学ぶグループ

資料2-9

外部の教育力の活用				学校同士が教育方針を共有する		いろいろな職種の人の話を聞く (学校)		
教職員の働き方改革	キャリア教育		児童、生徒が互いの状況を話し合える場づくり (オンラインツールの活用)	保幼小中(高)の連携			教材の充実	
質の高い授業						子どもができてしまったときの責任など性教育系	教員同士で勉強会などを行い、障がい者に対する向き合い方 (学校)	自殺や死刑制度など命に関する教育のグループワークをする
情報モラル、セキュリティ、統計などのプログラミング思考を育成する (行政)	子どもの校外学習の充実	職業選択を考慮した教育	キャリア教育	保幼小中(高)の連携	教材の充実	学校が知恵と統率力を鍛えられる強化を準備する		SSTの手法を取り入れた授業の取り組み
人との関わり方の学習	ICTの活用	先端技術(電子黒板など)の活用 (行政)	ICTの活用	学校教育の充実	SSTの充実		SSTの充実 ソーシャル スキルトレーニン グ	
学校選択の自由化			財源の確保	教職員の労働環境改善	親の教育の場への理解	個人に合う学習方法		
		コスト削減の調整(いらないものは削減) (行政、学校)	部活指導の外部委託 (行政)	掃除の委託 (行政)		親を対象とした教育セミナーの実施	保護者との協力体制の構築	サポート体制の充実
統廃合	財源の確保	税収UP	学校がテスト問題を地域で統一する	教職員の労働環境改善			親の教育の場への理解	
廃校の有効活用 (事務所の誘致)		予算の比率UP		行政が労働時間の内訳を把握し、改善につなげる		行政、自治体が広報や回覧板で取り組み内容を伝達	生徒会が地域の人を対象としたイベントを実施	学び検定を広く知ってもらう (行政)